



ダニ媒介感染症について

ダニ媒介感染症とは、病原体を保有するダニに咬まれることによって起こる感染症のことです。人が野外作業や農作業、レジャー等で、これらのダニの生息場所に立ち入ると、ダニに咬まれることがあります。ダニがウイルスや細菌などを保有している場合、咬まれた人が病気を発症することがあります。特に、マダニの活動が盛んな春から秋にかけては咬まれる危険性が高まります。

主なダニ媒介感染症	潜伏期	主な症状
つつが虫病	5~14日	全身倦怠感、食欲不振、頭痛、悪寒、発熱、発疹
日本紅斑熱	2~8日	頭痛、発熱、倦怠感、発疹
SFTS	6日~2週間程度	発熱、消化器症状(嘔気、嘔吐、腹痛、下痢、下血)時に、腹痛、筋肉痛、神経症状、リンパ節腫脹、出血症状

マダニに咬まれないためのポイント!

- ◆ 帽子・手袋を着用し、首にタオルを巻くなど肌の露出を少なくする。
- ◆ マダニを目視で確認しやすいように、明るい色の服を着る。
- ◆ 長袖・長ズボンを着用し、裾はズボンの中や、靴下・長靴の中に入れる。
- ◆ サンドルなどは避け、足を完全に覆う靴を履く。
- ◆ 上着や作業着は、家の中に持ち込まないようにする。
- ◆ 屋外活動後、シャワーや入浴の際はマダニに咬まれていないか確認する。



マダニに咬まれたときは・・・

吸血中のマダニを無理に取り除こうとすると、マダニの口器が皮膚の中に残り化膿することがあるので、皮膚科などの医療機関で、マダニの除去や消毒などをしてもらいましょう。

マダニに咬まれた後、数週間程度は体調の変化に注意し、発熱などの症状がある場合は医療機関で診察を受けましょう。

定点種別	疾患名	状況	16週(4/14~4/20)		17週(4/21~4/27)	
			報告数	定点当り	報告数	定点当り
急性呼吸器感染症 (ARI)	インフルエンザ	—	23	0.92	25	1
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)		43	1.72	26	1.04
	急性呼吸器感染症(ARI)		1460	58.40	1441	57.64
小児科	RSウイルス感染症		15	0.94	6	0.38
	咽頭結膜熱(プール熱)	—	2	0.13	4	0.25
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	—	34	2.13	25	1.56
	感染性胃腸炎	—	118	7.38	95	5.94
	水痘(みずぼうそう)	—	6	0.38	4	0.25
	手足口病	—	1	0.06	2	0.13
	伝染性紅斑(りんご病)	—	7	0.44	11	0.69
	突発性発しん		7	0.44	16	1
	ヘルパンギーナ	—	0	0.00	0	0
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	—	1	0.06	0	0
眼科	急性出血性結膜炎	—	0	0.00	0	0
	流行性角結膜炎(はやり目)	—	10	2.00	9	1.8
基幹	細菌性髄膜炎		0	0.00	1	0.2
	無菌性髄膜炎		0	0.00	0	0
	マイコプラズマ肺炎		7	1.40	2	0.4
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)		0	0.00	0	0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)		3	0.60	0	0

※「状況」欄は、疾患ごとの警報・注意報レベルを表示しています。表中の斜線は、基準値が定められていないことを示します。

○:警報レベル △:注意報レベル —:警報・注意報レベルなし